

【発行】社会福祉法人 高知慈善協会 児童養護施設 博愛園

【住所】〒782-0024 高知県香美市土佐山田町神通寺 375-1 [TEL]0887-53-2510 [FAX]0887-53-2628

【ホームページ】https://www.jizenkyokai.or.jp/hakuaien/hakuai_top.htm [E-mail]hakuaien@jizenkyokai.or.jp

周上角染のエピソード

おばあちゃんはここぞね

皆様は「おばあちゃん」といえば誰を思いうかべるでしょうか。

児童福祉にたずさわる仕事などをされている方は、「岡上菊栄」を思いうかべる方もいると思います。もち ろん高知慈善協会では「おばあちゃん」=「岡上菊栄」です。

菊栄が「おばあちゃん」となるきっかけは 41 歳の時でした。高知慈善協会が創設した博愛園の初代園母 として、開設間もない明治43年から勤め始めることになりました。

細い体で献身的な活動を続ける菊栄は、いつからか、町の人々から「博愛園のおばあちゃん」の呼び名で親 しまれました。園の子どもから「先生」と呼ばれると「〇〇ちゃんは今、私を先生と呼んだように聞こえたけ ど、私は先生じゃのうておばあちゃん、おばあちゃんですよ。そう呼んでちょうだい」と返していました。

いつごろからか私のことを子どもたちはおばあちゃんと呼びはじめました。おばあちゃんといふのは いまでは私の固有名詞でございます。どこへでも博愛園のおばあちゃんで通るのでございます。私は先 生ではなく、子どもらの肉親なのでございます。

一岡上菊栄「三十余年の懐古」、武井 2003a, pp. 184-185 より引用

死後も菊栄を慕う人々から寄付金を募り、昭和 29 年 5 月 5 日(こどもの日)に高知博愛園の園庭に菊栄 の記念碑が建立され、碑には菊栄が太平洋戦争の戦火からも命を守り抜いた言葉「おばあちゃんはここぞね」 の一文が刻まれました。

この言葉は現在でも博愛園の理念となっており、これからも私たちが引き継いでいくべき指針です。





【記念碑】

理解 安を払 大切 居ることで安心感を与え、 ると同時に、 で見守っていることやそこに 子ども達に対 子どもに寄り添うことの さを説いたものであると 拭するメッセージであ 養育者に対して 言葉は短い ر

理念としているが、これは、 子どもに寄り添い理解をも という言葉がすべてを物語 ようを真実として受けとめ、 子どもの欲求、 おばあちゃんはここぞね 対応すること」を園の基 0記 | 菊栄の養育理念である 念 碑に刻まれて 心身のあり

おばあちゃんはここぞね

博愛園 広報誌「はくあいだより」 2025(令和7)年 春 発行 第2号



中 学 生

- ・新しい恋を見つける!
- ・なにわ男子の DVD を全部集める!(お小遣い大丈夫?)

高 校 生

- ・留年回避(当たり前です)
- ・スマホデビュー万歳!
- ・テストで良い点をとって、バイトをする!



定です。

園長

田村

完成するのが令和九年度の予

今後、実施設計、入札を経て

小規模化計画について

老朽化のため平成十五年に園 築移転してきましたが、 美郡土佐山田町(香美市) ととなりました。 昭和四一年に高知市から香 改めて施設整備を行うこ 分園型小規模グループ 検討を重 委員会)に新 遠 川

の後、 です。そして児童福祉法が平 を一ケ所運営してきたところ るとともに法人とも連携を図 グループ化に向けて、 庭養育優先原則が明記された 舎を同地に改築しました。 を立ち上げ協議、 ことで、幣施設においても 成二八年に一部改正され、



要しますが、段階的に施設

こととなります。

少し時間は

備を進めていく予定です。

の児童棟を小グループ化する

後、本園児童棟も改修し、

分園を新たに四棟建築した

イメージパース



ます。

様との架け橋となる広報誌を目指してまい

引き続きのご支援をお願いいたします。

イメージパース 分園 LDK2(板張り建具高さまで)

こ意見・ご感想もぜひお寄せください。

編集委員

柴野·豊岡

広瀬

木田



ので、是非ともご覧になっ てください 定期的に更新し ています

博愛園のホ ムペ

ージのご

編集後記

込めて編集しましたので、 識しました。子ども達の笑顔が届くよう願いを 日常や活動をより生き生きと伝えることを意 第二号では、 第一号への温かい反響に感謝申し これからも、 子どもたちの成長を応援する皆 皆様の声を受け、 ぜひご覧ください。 子どもたちの 上げます。

